

- 民生課から.....2
- 保育所・幼稚園から.....3
- 総務課・教育委員会から.....4
- 教育委員会から.....5
- みんなの広場.....6
- 談話室.....7
- 戸籍の窓口・行事予定.....8



願いをかなえてほしい！

7

月

昭和63年

笹の葉さらさら……
七月七日はたなばたです。
織姫さんと彦星さん、今年
はあいにくの曇り空に泣いた
のでしょうか。
五色の短冊に願いを書いた
遠い日を思い出しませんか。
「家族みんなが長生きしま
すように」
「背が高くなりますように」
「髪が長くなりますように」
「友達がたくさんできます
ように」
この胸にじんと来るような
願い、今年の蓬田小学校の短
冊に見つけました。
小学生は、率直な自分の願
いを短冊に書き付けます。
「めんこがほしい」
「おこづかいがふえますよ
うに」
「ぬいぐるみが2こほしい」
「頭が良くなりますように」
「体重が減りますように」
「つうしんぼに4がありま
すように」
かなえてあげたいけれど。

こんな人が 肺ガンになる！

肺ガンは、四十歳（特に五十歳）以上の男性、特にヘビースモーカーに多いといわれますが、そうでない人も油断できません。

**タバコを吸えば吸うほど
かかりやすくなります**

肺ガンは、年齢とともに危険性が増しますが、特に五十歳を超えると、かなりの高率で発生します。

また、男女別では、男性が圧倒的に多く、女性に比べて三〜四倍もかかりやすいのです。

タバコとの関係では、どうでしょうか。

一日の本数に、これまで吸ってきた年数をかけた数を『ブリンクマンの喫煙指数』といいます。その数が大きくなればなるほど、肺ガンにかかる危険性は高まります。

また、タバコを全く吸わない人に比べて、一日十本吸う人は三倍、二十本では四倍、四十本では五倍の率で、肺ガンになっているという事も明らかにしています。



肺ガンの高危険群とは
どんな人？

肺ガンになりやすいのは、どんな人か、くわしく分析していくと、肺ガンの高危険群として、次のような人たちが浮かび上がります。

- ① 四十（特に五十）歳以上の男性
- ② 喫煙者：（一日の本数）×（喫煙年数）が四〇〇以上の入
- ③ 自覚症状：セキ・タン・胸痛が一月以上続いている人、および血タンがある人
- ④ 有害物質（クロム・ヒ素・アスベストなど）を扱う業務の人
- ⑤ 家族に肺ガンの人がいる、または、いた人

タバコとあまり関係なく、発生するタイプもあります

ところで、一口に肺ガンといっても、ガン細胞には種類がいくつかあり、できる部位によって、大きく二つに分けられています。

そして、それぞれの部位によって、なりやすい人というものも、変わってきます。

一つは、肺門部ガンといって、二本の太い気管支が肺に入る入り口付近にできるもので、これは男性に圧倒的に多く、なる人のほとんどが喫煙者です。

もう一つは、肺末梢部ガンといって、太い気管支から細かく枝分かれした末端のほうにできるもので、これは、女性にも比較的多く、喫煙とはあまり関係がないとされています。

ですから、高危険群でない人も、肺末梢ガンについては、必ずしも心配ないとはいえません。

サラリーマンの奥さん

国民年金の手続き

忘れていませんか？

第三号被保険者の

手続きはお早めに

第三号被保険者となるためには、市町村の国民年金の窓口で手続きを行うことになっています。

この手続きをしていない方は第三号被保険者として扱われませんので、年金による保障をうけられなくなる場合があります。

事業主の皆さん、従業員の奥さんで第三号被保険者の手続きを終えていない方がいるときは、一刻も早く手続きを済ませるようにご協力をお願いいたします。

第三号被保険者に

サラリーマンの奥さんは

昭和六十一年四月に新しい年金制度がスタートし、二十歳以上六十歳未満の方は、原則として全員が国民年金に加入することになりました。

このうち、サラリーマンの奥さんは、『第三号被保険者』という資格で国民年金に加入します。

第三号被保険者の保険料は、ご主人の加入する厚生年金や

共済年金がまとめて負担しますので、自分では納める必要はありませんが、第三号被保険者である旨を届け出て、認定をうけることが必要です。

新役員でスタート！

蓬田村青年団体連絡協議会

会長	行仁 健彦 彦明 正彦 孝二
副会長	浩清 明信 勝幸 信昭
事務局長	井館 本井 中内 井中山 口
書記	佐山 藤福 田天 福田 下山
会計	長長 長記 計当
副書記	担々々々
副事務	担々々々
会費	担々々々
副会費	担々々々



おとうさんおはあさんお
まもがんばる
蓬田保育所、幼稚園合同運動会



意気盛ん!

消防団合同観閲式



六月二十四日、わが村と蟹田町合同の消防団観閲式が、蓬田小学校グラウンドを主会場に開催されました。

当日は蓬田村から八分団一四〇名、蟹田町から十一分団一五九名が参加し、検閲を受けた後、ポンプ操法、分列行進が披露され、蓬田漁港ではポンプ車による一斉放水が行われ、赤、黄、青などのカラフルな放水に住民もじつくり見入っていました。

どの分団も厳しい訓練を積み重ねてきただけに、きびきびした態度で日ごろの成果を披露しました。

この後、消防功労者と協力者の表彰が行われました。昭和六十三年度は自治体消防発足四十周年の記念すべき年。最後に万歳三唱して閉会し

ました。

表彰された方は次の通り。
 ◇消防庁長官表彰▽永年勤続功労章▽越田悦夫
 ◇県知事表彰▽功労章▽坂本秀行 ▽永年勤続功労章▽高田精千雄

◇県消防協会会長表彰▽優良消防団▽蓬田村消防団▽勤功章▽越田喜代信・高田精千雄▽永年勤続章(二十年・十五年・十年)▽三十五名

◇県消防協会東青支部長表彰▽支部長章▽十名

◇团长表彰▽团长章▽八名

◇村長表彰▽村長章▽五名
 △感謝状・坂本祐一、横山修道、坂本重彦、坂本洋一、八戸年美、青木憲正、須藤義昭、八幡フミ(敬称省略)



花いっぱい運動を展開

村連合婦人会



蓬田村連合婦人会は、昨年四十周年を迎えましたが、その記念として、六月三十日、玉松海水浴場北側堤防に村の花「ハマナス」を植えました。

苗は、青少年健全育成蓬田村民会議が、青少年の健全育成の願いを込めて提供しました。

当日、午前八時に会員二十名がスコップ、一輪車などの

道具を持参して、植付けが開始されました。東風が強かったものの太陽が照りつける一日で、作業にはちょうどよい天候となり、昼までに三十ヶ所(赤四十本・白二十本)の植付けが終わりました。

連合婦人会では、これからも計画的に緑地整備や花いっぱい運動を進め、心豊かな村づくりをしたいとほりきっております。

村民の皆さんもゴミのない、花の咲くきれいな蓬田村の建設にご協力ください。

総合運動場に照明設置

日中は懸命に働き、夜はチヨット一杯で、どうも運動不足……という話をよく聞きます。

一日三十分歩くだけでも運動したいと思っている方、また、ジョギングしたいと思っても暗い道路を一人で走るのは……と敬遠している方も多いはず。

そこで、夜でも走れるように、総合運動場に照明灯を設置することになりました。電

柱を四本建て、一本に二灯ずつ合せて八灯を設置するものです。

工事は七月中に完成します。運動不足を解消したいと思っっている方は、ぜひ活用していただきたいと思っいます。

利用したい方は、農業者トレーニングセンター、又は高山勇次郎さん(☎二七一一二〇五)までお申込み下さい。使用料は無料ですので、

皆様のご利用をお待ちしております。



たぎもよ報広

陶器をあなたの 手づくりで!

昭和五十八年に開設した陶芸教室も六年目を迎えました。

「創る」よろこびを味わい、その世界に対する理解を深めることは最高の趣味とされていますが、その中でも陶芸は特に普及しています。

陶器は土が素材で形、つやに独自の美しさがあり、陶芸はこれを創るだいいごみが味わえます。

また、「創る」よろこびとともに、その作品を日常生活に使用でき、人生を豊かにしてくれます。

そればかりでなく、自分の創った作品を人に贈る楽しみもあります。

村の陶芸教室も試行錯誤をくり返しながら、「よもぎた焼」と名付けた作品を村民祭等へ出品できるまでになりました。

この焼物は、鉄さび色の独自に焼き締めただけの作品で好評を得ております。

教室は次のとおり開催しております。

誰にも簡単にできます。あなたも是非一度参加してみてください。

ください。

老若男女を問わず、初心者も大いに歓迎します。

詳しくは中央公民館までご連絡下さい。

☎ 二七二二〇七六

多数の参加をお待ちしております。

◇昼の部

毎週水曜日(祝日は休み)

午前九時三十分から

午後三時まで

*午前・午後いずれの時間帯でもよい

◇夜の部

毎週月曜日(祝日は休み)

午後七時から午後九時まで

◇主につくる作品

花びん・湯のみ茶碗・コーヒークップ・小鉢・皿・盆栽鉢等

◇経費

一作品二五〇円程度(大きさによって異なります。)



自分の命は自分で!

蓬田小学校

七月四日(月)蓬田小学校グラウンドにおいて、第二回交通安全教室が開催されました。

最初、指導に当たった蟹田警察署員から、今年の県内の交通事故発生状況(四千件、内、死亡者六十二名)と、交通事故から自分の生命及び身体を守る態度についてお話がありました。

この日の重点指導事項は次のとおりでした。

- ① 自動車の停止距離を知り、とび出しが危険であることを知る。
- ② 大型車の交差点(十字路・T字路)での左折による内輪差について知り、内輪差による事故を知る。
- ③ 左右確認して、道路を

気分さわやか

親子であるけあるけ大会

六月二十六日

(日)、青少年健全育成環境浄化PTA活動事業として田代平温泉を中心に「親子であるけあるけ大会」を実施しました。

午前十時三十分、参加者五十名全員が元気に田代元湯入口を出発し、終点田代温泉を目指しました。

駒込川溪流まで下り、美しい溪流沿いに親子互いに助け合いながら歩き、田代元湯で休憩、露天風呂を過ぎ、草原を抜けて八甲田温泉で昼食、その後、田代温泉の散策を行いました。

この日は、日本自然保護協会から二名の先生を招き田代平の動物・植物などの説明を受け、自然に親しみました。

最初は、ちよつと肌寒く感じる天候でしたが、歩いてい

横断する。
午前十時三十分から始まったこの教室、とび出し事故や内輪差事故の実演、安全な道路横断の演習と午前中勉強しました。

るうちに次第に汗をかき、気分もそう快!
子ども達は、元気いっぱいでしたが、おとうさん・おかあさんの中にはふだんの運動不足のためかチョッと疲れたとの声ももれていました。



村民体育祭は 7月31日(日)

誰でも参加できるウルトラクイズもあります

雨天の場合は8月7日(日)に開催します

青年大会出場にむけて

女子ソフトボール



躍した女子青年が相当数います。

この仲間たちが集まった時、「好きなソフトボールで全国大会へ行こう」という話が盛上がり、「まず、青年大会に出てみよう」と決まって練習が開始されました。

メンバーは、二十代前半の村内在住女子青年十名で構成されています。

練習は、仕事の関係でどうしても夜間になりがちですが、夕方六時を過ぎると、部員がひとり、ふたりと集まって来ます。

最近の夕方六時ごろ、蓬田中学校グラウンドになにやら元気な声がかまっています。その発声源は何と中学生ではなく、実は二十代のパワフルな女子青年達なのです。

九月三日、四日の二日間東北町を主催場に開催される県青年大会出場に向けて各市町村ではすでに練習が始まっています。

ところで、わが村には中学・高校時代をソフトボールで活

青森県民体育大会

ボウリングに出場しませんか

今年も、八月二十日・二十一日の二日間、黒石市を主催場に第四十三回市町村対抗青森県民体育大会が開催されます。

この大会に、わが村でも昨年からはボウリングの部に出場しております。

今年も是非参加したいと考えておりますので、ボウリングの選手として出場してみたい方は、連絡をお待ちしています。

「役場総務課 木村まで」
☎ 二七—二二—

ドライでひと花咲かせ!

睦ドライフラワー会

今年、ドライがともも流行しています。そこで、ドライを商品として、頑張っている長科の睦ドライフラワー会の皆さんを紹介いたします。

昭和四十三年、「睦ドライフラワー会」の前身である「みどり生活改善グループ」が結成され、六名の若妻で活動を始めました。

昭和四十三年、「睦ドライフラワー会」の前身である「みどり生活改善グループ」が結成され、六名の若妻で活動を始めました。

幼い子供をかかえて日稼ぎに行くことができない会員は、

種類以上あるそうで、特に有名なものとして、「スターチス」「ムギワラ」「ホオズキ」「紅花」「カスミソウ」「リンドウ」「タマスダレ」「オバタス」「ヒマワリ」「あわ」等があるそうです。

また、花壇用の花としても「マリーゴールド」「インパチエス」「アゲラタム」「サルビア」を栽培しており、この花は、小学校・中学校・婦人会等へ安く提供しているそうです。

村の地場産業を担う第一線の主婦として今日も頑張っています。

また、現在開催されている青函博へ九月十三日に出品予定で村民の皆様のご来場をお待ちしています。

なお、お聞きになりたいことがありましたら、会長の張間みきさん(☎二七—二四三二)までどうぞ!





談話室

ブランドバック生産

今回は、長科にある有限会社「ふじや」社長の藤本昭男さんを取材しました。
今年の三月にスタートした

この「ふじや」、ご存じのとおり、イブ・サンローランの本皮高級ハンドバック等を造っています。

藤本さんは、昭和三十六年から十年間東京でカバン造りの修行し、青森へ帰って今の

仕事を始めました。

今までは、メーカーから材料が送られて来て、それを造るという仕事でしたが、今年からは違います。

藤本さんの長年の努力と功績がメーカーから認められ、有限会社「ふじや」として独立しました。

これからは、逆にメーカーへ商品を販売するという形になり、独自の定価を付けることもできるそうです。

今、時代は「ファッション」から「素材」に代わりつつあり、流行に乗り遅れないためにも新しい素材が求められるています。

藤本さんは、世界に有名な「ごんざし」を素材に取り入れた独特のものを製造して行きたいと張切っています。

現在、三十名の従業員がおりますが、村内からの従業員が八割をしめています。

いずれ、五〇名位にまで規模を拡大したいと抱負を述べてくれました。

また、来年の秋には展示会を開催し、少しでも多くの村民に良いハンドバックを披露したいと意欲的です。

小学校六年生の娘と五年生の息子を持つ父親、藤本社長今日も頑張る。



No.6

がんばる
藤本 昭男さん
長 科



さあ、青函博だ!

楽しさ実感

みんなの祭典

7月9日(土)にスタートした青函博は、9月18日(日)まで72日間多彩で豪華なイベントがびっしりです。

会場には、なつかしい青函連絡船「八甲田丸」が来ています。連絡船に会いに行きませんか。

み
つ
け
た
6

交通死亡事故「0」1,000日達成!

昭和六十年十月十五日から続いてきたわが村の交通死亡事故「0」の日が、七月十一日で一千日を迎えました。

七年前の三千日達成以来の快挙です。

このため、十三日には村交通安全対策協議会長である八戸村長が県庁、県警本部を訪れ県知事表彰を受けるとともに、県警本部長感謝状を授与されました。

谷川副知事、前田県警本部長からは、それぞれ「一千日達成は、誠に名誉なことです。今後は千五百日を目指し頑張っていたください」と励ましの言葉もいただきました。

村を貫く国道二八〇号線は、道幅が狭い上に一日の交通量が約六千台にのぼるとい

まさに酷道(?)です。

私達は、《宝くじに当たるより交通事故に当たる確立がはるかに高い》交通地獄に住んでいます。恐ろしい交通事故からは身を守らなければなりません。

交通ルールを守り、マナーを守り千五百日と言わず、三千日・五千日を目指そうではありませんか。



戸籍の窓



人口と世帯数
(6月30日現在)

総人口 4,247人
男 2,056人
女 2,191人
世帯数 1,042世帯

6月受付分

お誕生おめでとうございます

相坂 取人 (洋一 長男)
坂本 麗乃 (保 2女)
山館 紗織 (忠則 2女)
久慈 健太 (一成 長男)

ご結婚おめでとうございます

(武井 清隆 (蓬田)
(工藤 里美 (秋田県)
(室井 美道 (福島県)
(室谷 順子 (蓬田)
(古村 晴美 (広瀬)
(鈴木由美子 (蟹田町)
(小猿 浩 (郷沢)
(横山 智子 (常盤村)
(越田 祐悦 (瀬辺地)
(吉村 公里 (青森市)
(小川 均 (郷沢)
(齊藤 郁子 (青森市)

おくやみ申し上げます

吉田 ヨシ (中沢 76歳)
永澤 ヨシ (長科 62歳)
武井 秀一 (蓬田 55歳)
松本長五郎 (長科 88歳)

8月行事予定

日	1	2	3	8	10	15	21-20	22	22	23	24	24	25	25	29	30	31		
行事	陶芸教室(夜)	一才半三才児健診(中央公民館)	子ども会リーダー研修会	陶芸教室(昼)	(夜)	(昼)	成人式(中央公民館)	青森県民体育大会(黒石市)	陶芸教室(夜)	小学校始業式	乳児健診(中央公民館)	中学校始業式	陶芸教室(昼)	子宮がん検診(長科公民館)	(瀬辺地民生会館)	小学校 芋掘り芋煮会	陶芸教室(夜)	狂犬病予防注射・登録(村内巡回)	陶芸教室(夜)
担当	中央公民館	民生課	中央公民館	"	"	"	社会教育課	体育協会	中央公民館	小学校	民生課	中学校	中央公民館	民生課	"	小学校	中央公民館	民生課	中央公民館

第一期国民健康保険税

納付期限は7月31日です!

六月二十日(月)午前九時三十分から蓬田村農業協同組合主催の年金友の会ゲートボール大会が、村ゲートボール場において開催されました。今年で四回目を迎えるこの大会、今回は八チームが参加し、日頃の練習成果を十分発揮しました。



ゲートボール大会
開催される

新たな交流と発展、北の飛躍をめざしての「青函博」が開催されている折り、不肖私、蓬田村観光協会の会長に御推挙され身に余る光栄とその責任の重さを痛感しております。



坂本祐一会長

新観光協会々長

熱戦の末、次のチームが入賞されました。
優勝 長科Aチーム
準優勝 蓬田チーム
三位 中沢チーム
四位 瀬辺地チーム

ここに御推薦を受けましたうちは、蓬田村観光協会の発展に会員並びに村民の御指導御協力を得て誠心誠意、努力をいたす覚悟でございます。昭和六十三年度蓬田村観光協会事業実施計画
一、観光事業の開発
二、玉松台中心の美化
三、玉松海水浴場の美化
四、郷土物産の開発宣伝
具体的な事業の実施については、役員会に図って具現化したいと思っております。

編集後記

七月十七日(日)、「青函博」を見学し、楽しい一日を過ごしました。村民の皆様もこの機会に一度いかがですか!